

ばななぐみ 1月 クラスだより

尚徳福祉会 末長こぐま保育園 2024年1月

新しい年がスタートしました。しばらくの間、静かだった園内に子どもたちの声が戻ってきました。寒い中でも元気いっぱいの子どもたちから元気をもらいますね。

ばなな組も残すところ3ヵ月となりました。最近では、園庭やホールでいっぱい身体を動かして遊ぶ姿が多く見られるようになり、体力も大分ついてきました。今後ものびのびと身体を動かす遊びを取り入れていき、寒い冬を乗り越えていこうと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



走るの大好き！！

晴れた日には園庭や屋上へ行き、遊んでいます。ばなな組さんは身体を動かして遊ぶのが大好き。保育者を「まてまてしよう！！」と誘い、「よーいドン！」の掛け声を合図に追いかけて楽しんでます。時には「かえるのがっしょう」を歌いながら、かえるのようにぴょんぴょんとジャンプをしたり、動物になりきったり身体を動かして楽しむ子どもたちです。追いかけてこの途中で友だちが転んでしまうと「大丈夫？」と駆け寄り、みんなで頭を撫でる姿も多く見られるようになりました。

みーつけた！

いろんな乗り物に興味津々の子どもたち。外で活動をしている時に「ぶーん」と音がすると、空を見上げて飛んでいる飛行機やヘリコプター探し、見つけると「いたよ！」「あっちだよ！」と保育者に教えてくれます。「どこに行くのかな？」と聞くと、大きな声で空に向かって「どこいくのー！」と聞く姿が可愛らしいです。お散歩の時には出発前から「電車いるかな」「消防車見れるかな」と楽しみにする様子が見られます。お散歩中には電車や救急車・消防車はもちろん、踏切の音やサイレンの音にも反応して大興奮の子どもたちです。お家でもぜひ、一緒に乗り物を見て楽しんでみてください。



～シイタケ育てたよ～

1月27日からばなな組保育室でシイタケを育てました。毎日朝・夕2回子どもたちと一緒に「おおきくな～れ」と声を掛けながら水やりをすると、1週間ほどで収穫できるほど大きくなりました。子どもたちが一つ一つ手で収穫したシイタケは、茹でたのち子どもたちの前でホットプレートで焼き、美味しく頂きました。自分たちで育てたシイタケを食べた子どもたちからは「おいしい」「もういっぱい」と様々な感想が返ってきました。きのこの歌をうたって踊ったり、給食できのこを探したりと、興味津々な様子。ご家庭でもきのこの話や、お子様と一緒に食べてみると楽しいかもしれませんね。

☆おねがい・おしらせ☆

- ・1月20日（土）は懇談会と親子であそぼう会があります。是非ご参加ください。
- ・避難靴に靴下を入れることになりました。屋上で遊ぶ際に使うため、毎週金曜日に返却します。毎週月曜日に、棚の上の靴下入れのカゴに入れてください。
- ・爪が伸びていると思わぬ事故のもとになります。週末には確認し、角が尖らないように切っていただきますようご協力お願いします。